

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	ところざわ旬の市開催事業	所管	市民経済部 商工労政課
			TEL 2998-9155

事業の目的 (何の為に 行うか)	所沢市民にふるさと意識の高揚を促すとともに、所沢の産業の振興に寄与し、中心市街地の活性化を図る。また、豊かな自然環境をアピールし所沢市のイメージアップを図ると同時に官・民・学の協力により、『みんなで行くところざわのイベント』とし、世の中の『旬』を提供するものである。
------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	市民	対象とした数	340,000	人
		実際に 利用した数	35,000	人

活動の内容 (何を したか)	市内商工団体や農業団体などが中心となるところざわ旬の市実行委員会を組織。新茶・季節の農産物等の宣伝・販売を始め、商店街協賛イベント、市内企業の出展コーナー、観光物産展、ステージにおける市民グループ等のダンス、コンサート、よさこい踊り、フリーマーケットやフットサル大会など多彩なイベントを開催した。								
	活動実績	項目名	市関連出展参加団体	5	項目名		項目名		単位
			単位	団体				単位	

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	2,500	2,500	7,667	22.6

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率			
	来場者数	実数	50000	35000	70.0			
			単位	人	単位	人	単位	%

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 * 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了						
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕	終了				
	予算	現状どおり 増額 減額 終了					

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課コード	031100 商工		2998-9155
事業コード	ところざわ旬の市開催事業		031105		
開始年度	平成 12 年度	→	終了年度	平成 年度	

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令			
	分野別計画・指針							
	関連・類似事業							
	総合計画の体系	政策	第5章 にぎわいと活力に満ちた魅力あるまち	施策	2節 商業	中柱	1 魅力ある商業の振興	小柱
	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 20 位		・実施計画における位置づけ… H19 *** H20 ***					
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ							
	コード		コード					
	事業開始の背景	市制50周年事業として、所沢の『産業と自然』、『旬の話題』にスポットをあて、市内外に所沢のよさをアピールするとともに、中心市街地の活性化を図る目的で「ところざわ旬の市」を開始したものである。						

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)									
	所沢市民にふるさと意識の高揚を促すとともに、所沢の産業の振興に寄与し、中心市街地の活性化を図る。また、豊かな自然環境をアピールし所沢市のイメージアップを図ると同時に官・民・学の協力により、『みんなで作るところざわのイベント』とし、世の中の『旬』を提供するものである。									
	対象(誰を、何を対象としているのか)				利用数の考え方					
	市民	対象数			単位	平成 18 年度	338,000	人	来場者数	
	対象数	単位	平成 19 年度	340,000	人	利用数	単位	平成 18 年度	37,000	人
			平成 19 年度	35,000	人			平成 19 年度	35,000	人
	事業の具体的な内容及び実施方法									
	市内商工団体や農業団体などが中心となるところざわ旬の市実行委員会を組織。新茶・季節の農産物等の宣伝・販売を始め、商店街協賛イベント、市内企業の出展コーナー、観光物産展、ステージにおける市民グループ等のダンス、コンサート、よさこい踊り、フリーマーケットやフットサル大会など多彩なイベントを開催した。									

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) < 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >							
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 => (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input checked="" type="checkbox"/> その他 [])						
		<input type="checkbox"/> 終了 => (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)						
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input checked="" type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
	平成19年度中に改善した点							
	事務局たる商工労働課で本事業の趣旨を検証し、事業の廃止も視野に入れ検討した。その結果、本事業の方向性については、旬の市実行委員会及び運営部会に諮り、その審議結果を受け対応することとした。							

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		2,500	2,500	2,500
	決算 (見込み含む)		2,500	2,500	
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (人)	(人) (人)		
	正規職員人件費	0.32 人	2,944	0.55 人	5,167
	公債費				
	事業費合計		5,444	7,667	
	財源内訳	一般財源	5,444	7,667	2,500
		国・県支出金			
		受益者負担金			
	市債				
	その他				
	市民一人当たり(単位:円)	16.1	22.6		
	利用数一単位あたり(単位:円)	147.1	219.1		

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	市関連出展参加団体	団体数	団体	14	5	6
	成果分析	来場者数	実数	人	目標値 50,000	50,000	40,000
					実績 37,000	35,000	実績値の拡大を図る1
				% 達成率 74.0	70.0	実績値の縮小を図る2	1

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体
		<input checked="" type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input type="checkbox"/> 見直しの必要なし		ところざわ旬の市実行委員会 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無
	<input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	明らかとなった課題	当市においては、毎年、市民文化フェア、ところざわまつり、市民文化フェスティバル等のイベントが開催されているが、本事業に関しては、事業の目的がはっきりしない等の指摘や実施の妥当性について疑問の声がある。このため、本事業のあり方について再度検証していく必要がある。		
	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	
	平成20年度における目標設定	第9回目の終了後、決算報告とともに、「ところざわ旬の市」の今後のあり方を実行委員会及び運営部会に諮り、方向性を決める。	「ところざわ旬の市」の方向性を決定する。	平成20年10月
	平成21年度における事業の方向性	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 => (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])		
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
	評価理由	「ところざわ旬の市」の開催は、平成20年度で第9回目となるが、第9回目の決算終了後、実行委員会及び運営部会を開催し、「ところざわ旬の市」の今後のありかたについて、検討をしていく。		
	評価日	平成20年5月16日	記入者職氏名	商工労働課長 尾村俊和

⑧二次評価	一次評価	平成21年度における事業の方向性					
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 []	<input type="checkbox"/> 終了				
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
	評価理由	評価日					
評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	見込まれる貢献度	総合計上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
	評価理由	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
	評価日						

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード			
	施策の体系					
	施策の方向					
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り	計画コード	1261		
基本目標	子どもたちがたくましく生きていくための力を伸ばします					
主要課題	2ホームタウンとしての家庭・地域づくり					
施策の方向	6地域での交流機会の拡大					